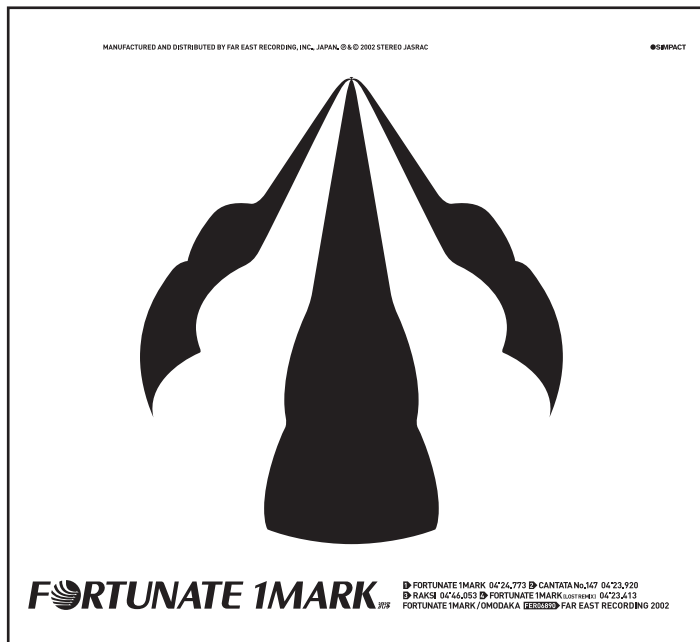


September 22nd, 2002 release

# OMODAKA "FORTUNATE 1MARK"

沢瀉『運命の1マーク』 (FER06890)



- |  |           |
|--|-----------|
| 1. FORTUNATE 1MARK (Unmei No 1Mark)    | 04'24.773 |
| 2. CANTATA No.147 (Manshuu No Cantata) | 04'23.920 |
| 3. RAKSI (Otachi Zake)                 | 04'46.053 |
| 4. FORTUNATE 1MARK (LOST REMIX)        | 04'23.413 |

produced by OMODAKA  
vocals by Akiko Kanazawa  
music, words & performed by Soichi Terada  
co-written by COMOESTA Yaegashi (track 1 & 4)  
art direction & design by SIMPACT  
mastered by Yukio Kobayashi (Heart Beat Studio)

manufactured and distributed by  
Far East Recording, Inc., Japan

© 2002 FAR EAST RECORDING. ©&© 2002 STEREO JASRAC

 DOWNLOAD "FORTUNATE 1MARK" MP3!!  
<http://www.street.ne.jp/far-east/>

## なんでまた競艇がテーマ!?

ステージ上に例えて言うならフロントマンに相当する部分、いわゆる“顔”の部分にモーショングラフィックスが存在する音楽プロジェクト“沢瀉(おもだか)”。音楽と映像の融合により、新しい表現の形態を目指そうと一年前、競艇をテーマにした『モンキーターン』を発表。そして沢瀉の第二弾となる『運命の1マーク (Fortunate 1Mark)』が9月22日にリリースされることになった。

“なんでまた競艇がテーマ!?”と思うだろうが、“競艇で大当たりしちゃってよお〜”とか“今度うちの甥っ子が競艇選手デビューするんだよね”とかそんなじゃない。ただフとしたことがきっかけで、競艇のウェブページを見てるうちに面白くなっちゃって、競艇場に行ってみたら盛り上がりってしまった寺田創一の“衝撃的なもの”に対する熱い想いなのだ。前作に引き続き、競艇という濃いテーマに負けない声の持ち主、金沢明子がボーカルとして参加。初めて聞くと違和感のある組み合わせが、何度も繰り返し聞くうちにナントモ心地よい音、まるで0.01, 2秒を争うスポーツ/ギャンブルに対抗して、“金沢流”のメロディがゆっくりと泳いでるかのように聞こえてくる。

コモエスタ八重樫がゲスト参加したタイトルトラック“Fortunate 1Mark”、Aメロの“今日は競艇〜♪”を口ずさみながらノリノリだと思ったら“Cantata No. 147”のように、バッハの147番「主よ人の望みの喜びよ」をリミックスした神聖なる曲もある。資本主義的ギャンブルへの熱中と、宗教的帰依を同一視するのはバチあたり!?!と思いつつも、寺田は“ナスダックの電光掲示板があるじゃないですか。あれが教会のステンドグラスに見えたときがあったんです。中世の人たちがキリスト教を絶対的正義として崇めたように、現代では、資本主義経済の発展が揺るぎないものとして信じられているってことが面白いなと思ったんです”と語る。

今回のアルバムタイトル『運命の1マーク』の“1マーク”とは、競艇の勝負の7~8割くらいが決まってしまうと言われている最初のターンのことである。沢瀉にとっての1マークが、前作の『モンキーターン』だとしたら勝負はまだ見えてこない。それどころか今後、予想外のどんでん返しだつてあるかもしれない。SIMPACTが手掛けるアートワークと、2年前、寺田氏をノックアウトしてしまった映像集団、パワーグラフィックスとSIMPACTが手掛ける映像。沢瀉のサウンド、アートワーク、映像の三連単を買ってみるのもイイかもしれない。(by Junko Tozaki)

FAR EAST RECORDING

far-east@street.ne.jp <http://www.street.ne.jp/far-east/>